

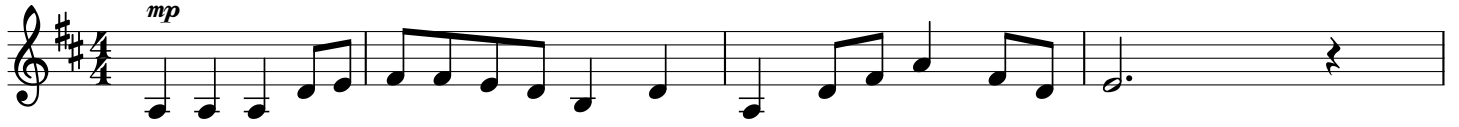
# 浜松開誠館校歌

瀬川 深 作詞

中村鹿之助 作曲

Allegretto

*mp*



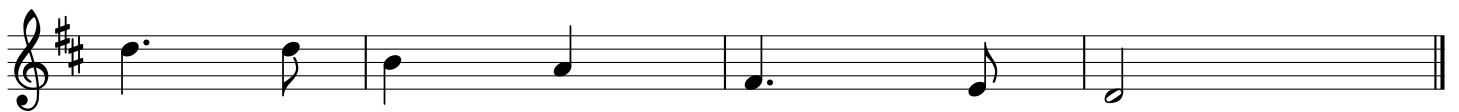
あまてるーひはかがよい こちもといこよ



いしくもさーける そののしらうめ



われらがこころのすがた



かくこそあらめ

一、

天照る日はかがよい

東風もとい来よ

いしくも咲ける園の白梅

われらが心の姿

かくこそあらめ

二、

時じく嵐は吹け

氷雨もふれよ

緑かわらじ峰の松が枝

われらが心の力

かくこそあらめ

## 【歌詞の意味】

大空から降りそそぐ日は、明るく輝き、  
(梅の香りを伝えるという) 東風も吹いてほしい。

みごとに咲いた庭の白梅よ。

わたしたちの心も

このように (清らかで) ありたいものだ。

(季節も問わず) いつでも嵐よ吹くなら吹け、

(それに加えて) 冷たい氷雨も降れ。

(それでも) 峰の松だけは、緑の色をかえない。

わたしたちの心も

このように (強く) ありたいものだ。